LLMO対策会社の比較

見積もりチェック表

確認・記入して、自社の次の施策を決めるための実務資料です。

作業範囲を同じ条件にする

調査・戦略・記事・開発・外部掲載提案・計測のどこまで含むかを並べる。提案のみか、CMSへの反映と公開後確認まで行うかを確認する。

月額ではなく契約総額で比べる

初期費用＋月額×最低契約月数＋制作・開発・ツール等の追加費用を確認。診断単発と継続運用を同じ料金として比較しない。税込・税別も揃える。

実績の条件を確かめる

業種・サイト規模・期間・施策の担当範囲・比較前後の母数を確認する。全社の累計支援数をLLMO専用成果数に置き換えない。検索順位やAI掲載を保証する説明には依存しない。

運用と引き継ぎを決める

担当者、連絡頻度、成果物、修正回数、データの所有・アクセス、解約条件、引き継ぎ方法を書面で確認。自社で実行する作業と承認の期限を決める。

自社の状況を整理する

候補会社：A_____ B_____ C_____

初期費用：A_____ B_____ C_____

月額／最低月数：_____

制作・開発等の別料金：_____

納品物／実装担当：_____

KPI／報告頻度：_____

解約・引き継ぎ条件：_____

利用上の注意

本資料は一般的な点検・計画のためのものです。90日での成果や、検索順位・AIへの掲載・問い合わせの増加を保証するものではありません。項目の達成率をAIの評価スコアとして扱わないでください。

参考：Google 検索セントラル「AI機能とウェブサイト」「スパムに関するポリシー」。2026年11月10日確認。

https://developers.google.com/search/docs/appearance/ai-features?hl=ja

https://developers.google.com/search/docs/essentials/spam-policies?hl=ja

ご相談・サービス：https://mesut.co.jp/mentori-aio/